



復興まちづくり「事務局」の 本領を探り新しいスタートを切る

ー 復興まちづくり協議会事務局助成 成果総括セッション ー

2019年3月4日(月) 13:30-16:30

名取市文化会館 小ホール

定員 100 名 参加費 無料

東日本大震災から、もうすぐ8年を迎えます。

宮城県内では、震災を契機に「復興まちづくり協議会」等地域団体が発足し、活動を展開してきました。

2015年にスタートした本助成は、地域再生や地域づくりに取り組む「復興まちづくり協議会」等地域団体の屋台骨「事務局」のバックアップを目的としてスタートしました。各採択団体は本助成を活用し、事務局の基盤を整え、ビジョンを描き実践を積み重ねながら、今も日々変化を遂げ続けています。復興10年を見据える中、「復興まちづくり協議会」として、またその実践を支え動かす「事務局」だからこそ、これから地域で目指したいビジョン・使命があるのではないのでしょうか。

本会では、これまでの成長のあゆみをふりかえり、復興まちづくり協議会「事務局」の可能性・本領を探り、ポスト復興に向け新しいスタートを切ります。

主催 (一社)みやぎ連携復興センター

* 本会は平成30年度立正佼成会一食平和基金 宮城県復興支援事業の一貫として実施します

助成団体プロフィール（2018年度）

気仙沼市

気仙沼八日町

復興まちづくりの会



地権者・商業者・地域住民協働のまちづくり計画作成を目的に発足。現在は気仙沼市中心市街地の空き店舗と若者など多様な人材とのコラボレーションによる地域の魅力化を図る活動を展開。

石巻市

鮎川港

まちづくり協議会



鮎川浜における商業・観光拠点復興事業の行政との協議を目的に事業者が連携し発足。現在は「鯨」等地域の資源を活かした地域活性化・魅力発信の活動を展開。

亘理町

(特非)わたりグリーン
ベルトプロジェクト



防潮林を中心とした地域の誇りの再生による復興と、次世代への継承を目的に発足。企業ボランティアや地域住民の力を活かした交流イベント・研修、遊休農地活用による生きがいづくりにも取り組む。

気仙沼市

南気仙沼復興の会



南気仙沼地区の商業者・地域住民・行政との合意形成・地域活性化を目的として発足。地域行事、まちづくり住民説明会、ワークショップ等を通し、にぎわいのある南気仙沼地区の復興をめざした活動を展開。

名取市

閑上地区

まちづくり協議会



復興事業への住民意思の反映を目的に行政の呼びかけを受け発足。定期的な世話役会・部会を重ねながら現在は来年に控えた「まちびらき」を見据え地域内団体・地域住民の共同を促す仕組みづくりを行う。

東松島市

あおい地区会



あおい地区に集団移転する住民が主体となり行政の呼びかけを受け発足。現在は「見守り」等複数の部会により交流を軸にした支え合いのまちづくりを行う。

プログラム

セッション1

これまでの助成事業の
あゆみをふりかえる

セッション2

パネルディスカッション

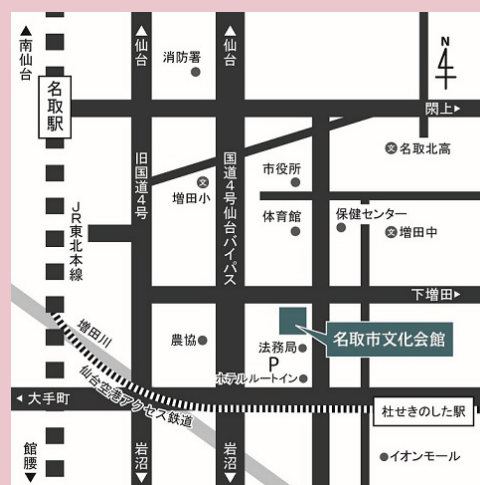
「復興まちづくり事務局の

本領を探る」

交通アクセス

名取市文化会館

〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田 520



〈公共交通機関をご利用の方〉

仙台空港アクセス鉄道「杜せきのした」駅より
徒歩 8 分

JR 名取駅より徒歩 17 分

※タクシーをご利用の場合は JR 名取駅が便利です。

〈車をご利用の方〉

名取 IC より約 40 分

参加申込書

WEBからお申し込みの場合

下記 URL から参加申込フォームにアクセスの上、必要事項を入力して送信してください。
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/796f8073552672>

FAX・メールにてお申し込みの場合

(一社)みやぎ連携復興センター (担当 高橋・佐藤)

TEL 022-748-4550 FAX 022-748-4552 E-mail renpuku@gmail.com



所属(団体名)			
TEL		E-mail	
No.	職名	氏名	
1			
2			
3			
4			
5			